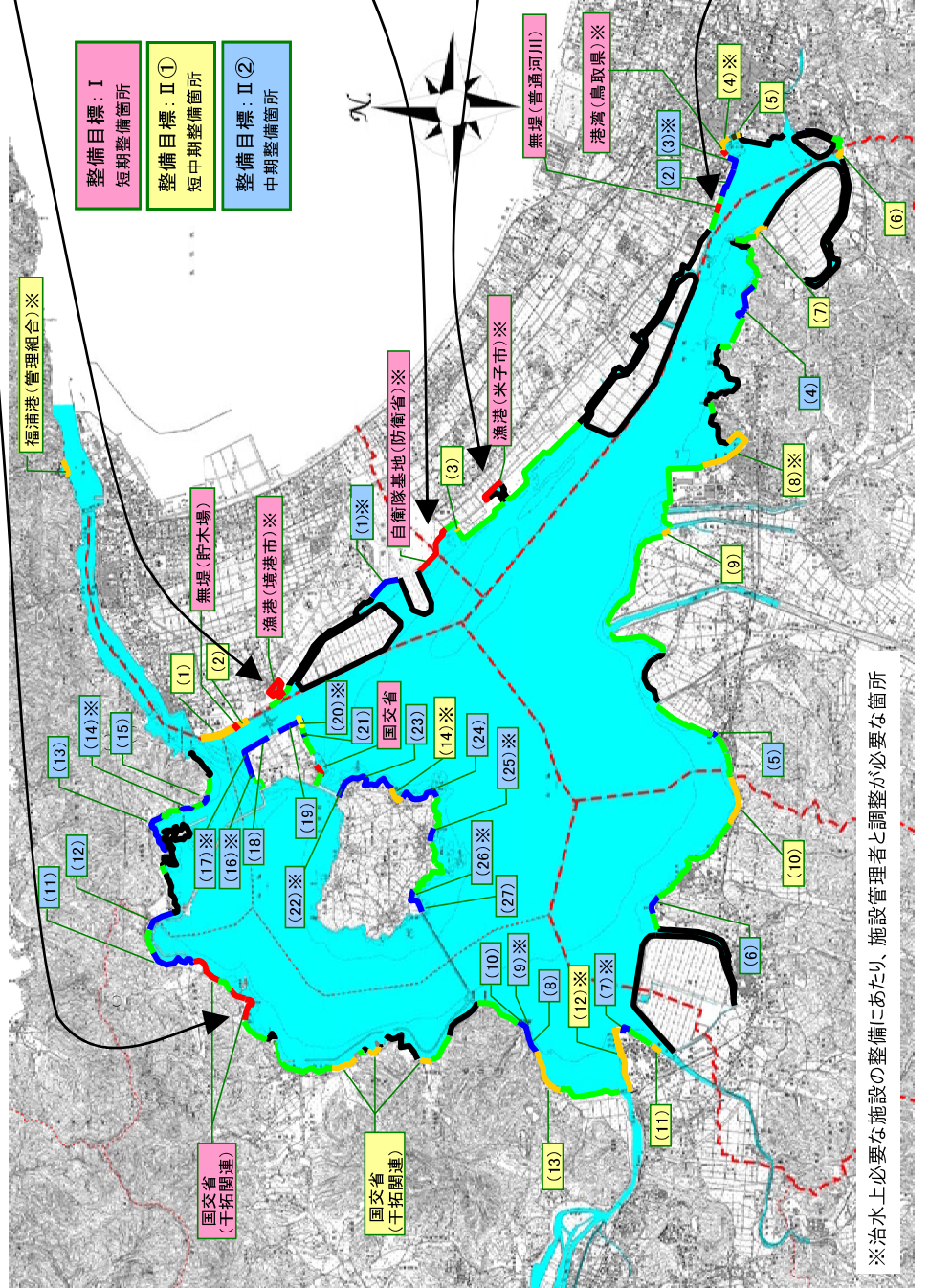


平成22年度 中海湖岸堤整備 事業箇所一覽

- ▶ 近年の平成14年、15年、16年と続いた高潮や越波による浸水被害箇所に対応するため、越水による浸水実績がある若しくは背後資産の価値が極めて高い箇所の湖岸堤整備を促進します。
- ▶ 平成22年度は、松江市野原地区及び境港市渡地区の用地補償、米子市空港南地区の自衛隊基地との境界水路工、米子市崎津地区の閘門工を実施します。また、米子市旗ヶ崎地区において詳細設計に着手します。

凡 例	
湖岸堤高(及び背後地盤高)がH.P.+1.44m未満の箇所 (注)浸水実績がない箇所等を除く	—
湖岸堤高がH.P.+2.50m未満(かつ背後地盤高H.W.L.未満)の箇所	—
湖岸堤高(及び背後地盤高)がH.P.+2.50m 未満 の箇所	—
湖岸堤高がH.P.+2.50m~H.P.+3.50mまたは背後地盤高がH.P.+2.50m以上	—
湖岸堤高がH.P.+3.50m以上若しくは山付け区間(堤防不要区間)	—



※治水に必要な施設の整備にあたり、施設管理者と調整が必要な箇所



資料2-3

